



善通寺市 総合防災 ハザードマップ

保存版

目の届く
場所に保管して
ください。

水害編

水害・地震共通編

地震編

このハザードマップは善通寺市内で起きうる災害と対策をまとめたものです。

災害は次の図のように分類でき、各々の災害にあった対応方法があります。

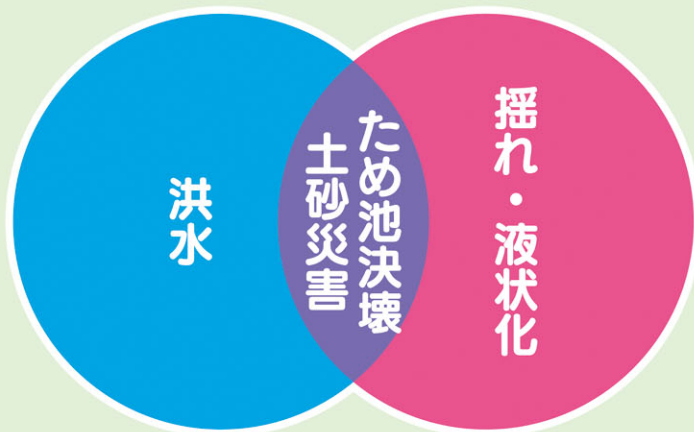
みなさんのお住まいの地域にどのような災害の可能性があるか、また、どのような避難行動が必要か、

このハザードマップを活用して考えてみましょう。

災害についてより詳細な情報を知りたい方は、善通寺市役所（62-2121）までご連絡ください。

水害

地震



目次

【水害編】

- このハザードマップの使い方…P.1～P.2
- 警戒レベルと防災気象情報…P.3～P.4
- 水害について知る…P.5

【水害・地震共通編】

- 土砂災害について知る…P.6
- ため池決壊について知る…P.6
- 指定避難所・緊急避難場所一覧…P.9
- 準備しておくもの…裏表紙

【地震編】

- 地震が起きたら…P.7
- 地震について知る…P.8

【収納ポケット】 ● 善通寺市洪水ハザードマップ ● 善通寺市土砂災害／ため池ハザードマップ ● マイ・タイムライン記入カード

令和8年8月改訂

STEP3
考える

ハザードマップを見て、ご自宅の災害リスクをチェック！

安全に避難するためにどのような順序で防災行動を行うべきかを避難指示等の行政が発信する情報のタイミングに合わせて考えてみましょう。考えがまとまったら巻末ポケットの「マイ・タイムライン記入カード」に書き込みましょう。

善通寺市 ○○地区○○家		マイ・タイムライン		作成年月日 年 月 日	
① ◇黒：気象情報 ◇緑：避難情報 ◇台風予報 ◇レベル1 早期注意情報（警報級の可能性） 警戒レベル1 ◇時系列情報（明日までの警報等の見通し） ◇レベル2 大雨・氾濫・土砂災害注意報 警戒レベル2 ○避難所の開設 ◇レベル3 大雨・氾濫・土砂災害警報 警戒レベル3 相当 → ○高齢者等避難を発令 ◇レベル4 大雨・氾濫・土砂災害危険警報 警戒レベル4 相当 → ○避難指示を発令 ◇レベル5 大雨・氾濫・土砂災害特別警報 警戒レベル5 相当 → ○緊急安全確保を発令		記入例 ○台風の今後を調べ始める ○1週間分の薬を病院に受け取りに行く ○家の周りに風ではさられるようなものはないか確認 ③ ○テレビ、かわわ防災webポータル、香川県防災ナビ及び高松地方気象台ホームページ等から防災気象情報を収集し始める ④ ○避難する時に持って行くものを準備する ○浸水しそうな場所に土のうを積む ○早期注意情報や雨雲の動きを確認する ○携帯電話を充電する ○ハザードマップで避難場所、避難手段を再確認する ○川の水位を調べ始める ⑤ ○避難に時間がかかる高齢者等は避難を始める ○その他の人は避難できるよう準備する ○浸水キキクル、洪水キキクルや土砂キキクルから住んでいるところの危険度を確認する ○携帯メール等で避難指示を受信 ○安全なところへ避難する ○命を守る最善の行動をとる		② POINT ① 地域のハザードマップやタイムラインなどを確認し、どのタイミングでどのような情報が得られるのかを整理します。なお、河川水位は、突然上昇することもありますので、継続的に河川水位に注意しましょう。 POINT ② 事前準備、避難開始までの行動、身の安全の確保という流れで、それぞれの時期に行う内容を検討します。 POINT ③ 防災気象情報をどのように得るのか、あらかじめ取得方法を確認しておきます。 POINT ④ 災害後に避難生活がつづくことも想定し、事前の備えをしておきます。 POINT ⑤ 災害情報と照らし合わせ、避難を開始するタイミングを明確にしておきます。	

雨風が強くなる前に行うべき事項をすませておく時期

水位等の状況を把握しつつ避難に要する時間に応じて避難行動を開始する時期

身の安全を確保すべき時期

警戒レベルと防災気象情報

気象状況

警戒レベル

住民がとるべき行動

市の対応

気象庁等の情報

数十年に
一度の
大雨

5

命の危険 直ちに安全確保！
すでに安全な避難ができず、命が危険な状況。いまいる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する。

緊急安全確保
※必ず発令される情報ではない

河川氾濫、大雨、土砂災害

キキクル

**レベル5
特別警報**

**災害
切迫**

《 警戒レベル4 までに必ず避難！ 》

4

危険な場所から全員避難
・台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了しておく。

避難指示

**レベル4
危険警報**

危険

3

危険な場所から高齢者等は避難
高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難する。

高齢者等避難

**レベル3
警報**

警戒

2

自らの避難行動を確認
防災マップ等により、自宅等の災害リスクを再確認するとともに、避難情報の把握手段を再確認するなど。

**レベル2
注意報**

注意

1

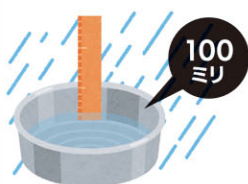
災害への心構えを高める

**早期注意情報
(警報級の可能性)**

「5段階の警戒レベルと防災気象情報」（気象庁）より作成

避難する時の心得

雨の降り方に注意



急に激しい雨が降ったり、連続雨量100ミリ以上の雨が降り続く時は、土砂災害の発生する可能性が高くなります。

気象情報や避難情報を入手



台風が接近したり、大雨になる予報が発表された場合には、気象情報や避難情報などを入手するように心がけましょう。

避難の前に



避難する前に電気・ガスなどの火元を消しましょう。また、親戚や知人に避難する旨を連絡しておきましょう。

危険な箇所を回避



土砂災害の危険箇所や浸水しやすい箇所などを避けて避難しましょう。

避難の呼びかけに従う



避難の呼びかけに従って、すみやかに避難しましょう。

動きやすい服装、2人以上で避難



避難する時は動きやすい服装で、2人以上での避難を心がけましょう。

お年寄りなどの避難に協力



お年寄りや子ども、病気の人は、早めの避難が必要です。近所のお年寄りなどの避難に協力しましょう。

水深が50cm以上は歩くことが危険



水深がひざまで来ると歩くことが困難になります。水深が浅くても流れに勢いがある場合には、むやみに歩き回るとは危険です。

浸水箇所の避難には注意



浸水箇所があった場合には、長い棒や傘などを利用して、水路や側溝などがないか、確認しながら十分注意して避難しましょう。

避難する余裕がなくなってしまった場合



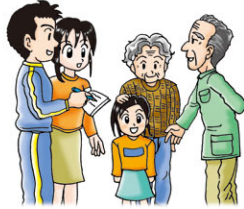
激しい雨が降っている、外が暗くなっている、浸水が始まっているなど、避難する余裕がない場合には、近くの頑丈な建物や家の中でがけや川から遠く、高い場所に移動しましょう。

平時の備え

▶ 避難経路の確認

ハザードマップ等でお住まいの地域などの災害リスクを確認しましょう。

避難先は市が開設する避難所だけでなく安全な親戚や知人宅への避難も日ごろから相談しておきましょう。



▶ 家の周りを点検・整備

雨水の排水溝などは水がたまらないように清掃をこまめにしましょう。



▶ 防災訓練に参加しましょう

もし今、災害が発生したら…。いざという時、より冷静に行動できるように、防災訓練などに積極的に参加しましょう。



ホームページ等による情報の入手

複数の情報収集手段を準備し、災害に備えましょう。

■ 香川県防災ナビアプリ

スマートフォンの持つ位置情報を利用して、避難行動を支援する諸機能があります。



Android



iOS

香川県防災ナビアプリ

■ かがわ防災Webポータル

【情報内容】

香川県の雨量・水位・土砂災害・防災情報など

<https://www.bousai-kagawa.jp/>



かがわ防災Web

■ 善通寺市防災ポータル

善通寺市の防災情報をまとめています。



善通寺市防災ポータル

■ 防災行政無線による放送

防災行政無線の放送内容については、次の番号に電話することで内容を確認することができます。

【放送内容確認番号】

63-6491	63-6492	63-6493
63-6494	63-6495	63-6496

■ 気象庁(高松地方気象台)

【情報内容】

香川県の気象や災害・洪水予報に関する情報など
<https://www.jma-net.go.jp/takamatsu/>



高松地方気象台

■ 国土交通省「川の防災情報」

【情報内容】

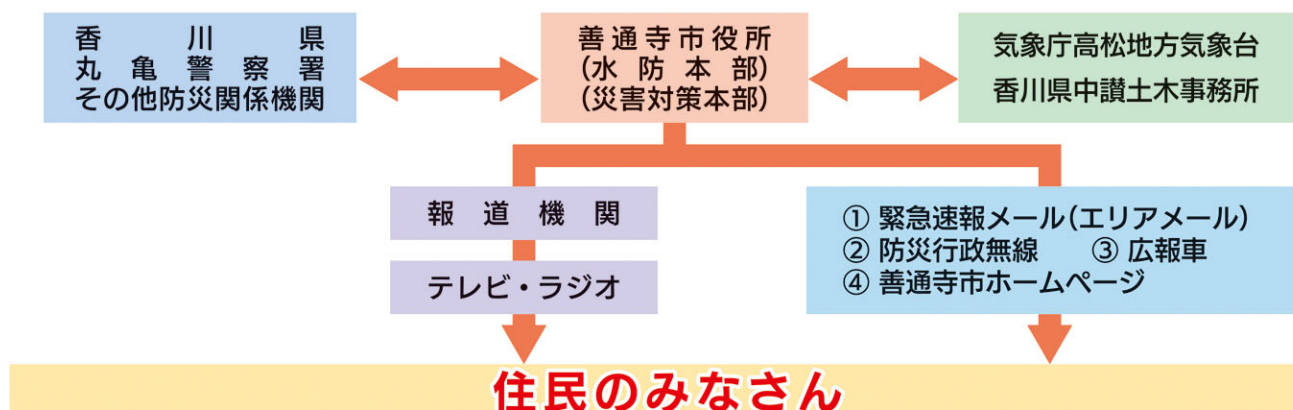
川の水位情報や河川カメラなど
<https://www.river.go.jp/portal/#88>



川の防災情報

伝達経路

避難指示等の避難情報は、様々な方法で住民のみなさんに発信されています。



水害について知る

水害とは、大雨や台風などの多量の降雨によって引き起こされる災害です。日本では、毎年のように、梅雨期の大雨や台風などにより、平年の1か月の雨量を超えるような雨が短時間で降り、河川の急激な増水による氾濫や土砂災害などの社会生活に大きな影響を及ぼす災害が発生しています。

雨の強さと降り方(1時間雨量)

※ 1時間に20～30mmの雨でも市街地では冠水する場合があります。

10～20mm未満

やや強い雨



地面一面に水たまりができ、話声が聞き取りにくくなります。長雨になりそうなら警戒が必要です。

20～30mm未満

強い雨



土砂降りの雨。傘をさしていても濡れてしまうほどの雨です。小河川の氾濫や、崖崩れの心配もあります。

30～50mm未満

激しい雨



バケツをひっくり返したような激しい雨。山崩れ、崖崩れが起こりやすくなります。道路規制も行われます。避難の準備を。

50～80mm未満

非常に激しい雨



滝のように降り、あたりが水しぶきで白っぽくなります。中小の河川は氾濫し、水害発生の可能性が高まります。

80mm以上

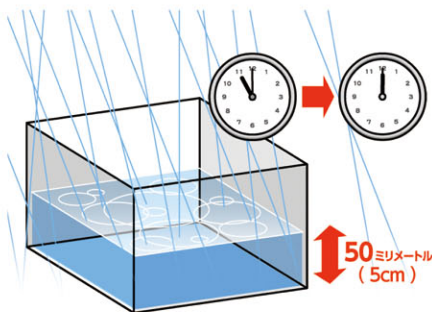
猛烈な雨



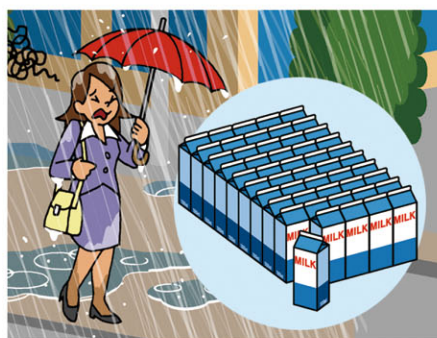
息苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じます。雨による大規模な災害が発生する恐れが強く、厳重な警戒が必要です。

1時間に50mmの雨とは

テレビの気象情報などを見ていると「1時間に〇〇ミリの大雨が…」と説明しているのを良く聞きますが、実際にイメージしにくいと思います。では1時間50ミリの雨とはどの程度の雨なのでしょうか。



「1時間に50ミリの雨」というのは雨水が別の場所に流れず、そのままたまっている状態で、「1時間に雨水が50mmの高さまでたまる」規模の雨です。



傘を開いたときの面積が概ね1平方メートルで、1時間傘を差していると、傘には牛乳パック50本分の雨があたることになります。



まわりの雨水があつまと...

内水氾濫と外水氾濫

降った雨を排水処理できず、建物や土地・道路が水に浸かってしまうことを内水氾濫といいます。外水氾濫と比べて、浸水規模は小さいですが、いたるところで発生しやすい特徴があります。

外水氾濫は、河川の堤防から水が溢れ又は破堤して、家屋や田畑が浸水することをいいます。外水氾濫が発生すると広い範囲が浸水して、大きな被害が発生する恐れがあるので特に注意が必要です。



大雨が降ると川の水位が上がり、排水されにくくなり、下水道などがあふれてしまいます。



崩れた場所は一気に拡がり、勢いよく水が流れ出し、家などに襲い掛かります。

土砂災害について知る

善通寺市では次の種類の土砂災害が起きる可能性があります。警戒区域等をハザードマップで確認しましょう。

善通寺市で起きうる土砂災害の種類と前兆現象

急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)



急傾斜地
崩壊動画



雨や雪どけ水、地震などの影響によって、急激に斜面が崩れ落ちる現象。

前兆現象

- ◆小石がパラパラ落ちてくる
- ◆斜面に割れ目ができる
- ◆斜面から水が湧き出す

土石流



土石流動画



山や川の石や土砂が、大雨などにより水と一緒に激しく流れ下る現象。

前兆現象

- ◆山鳴りや木の折れる音・岩がぶつかる音が聞こえる
- ◆雨が降り続けているのに、川の水位が下がる

地すべり



地すべり動画



雨や雪どけ水が地下にしみこみ、断続的に斜面が滑り出す現象。

前兆現象

- ◆沢や井戸の水が濁る
- ◆地面にひび割れができる
- ◆斜面から水がふき出す

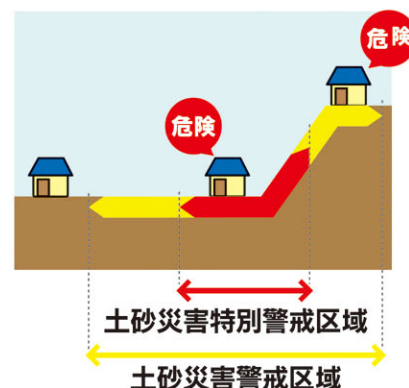
土砂災害警戒区域等について

土砂災害警戒区域 (通称：イエローゾーン)

土砂災害が発生するおそれがある区域。

土砂災害特別警戒区域 (通称：レッドゾーン)

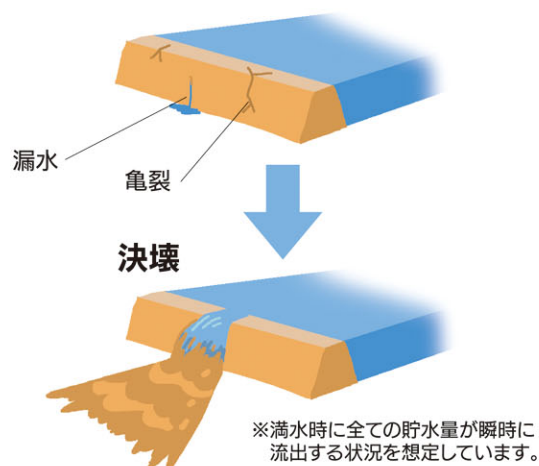
土砂災害により住民の生命に著しい危害が生じるおそれがある区域。開発建築が規制されます。



ため池決壊について知る

ため池決壊の起こり方

- 1 南海トラフ地震や直下地震、大雨で堤防が損壊する
…亀裂や堤防前面の滑落箇所から漏水など
- 2 破損した堤防が、貯水に耐えきれず「決壊」する
- 3 ため池決壊による被害
…大量の水や土砂が濁流となって、同時に押し寄せます。
…決壊地点直下の家屋や車は押し流される可能性があります。
…道路や住宅地、田畑は土砂に埋まります。





地震が起きたら

緊急地震速報

緊急地震速報は、地震が発生してから強い揺れがくるまでのごく短い時間を活用して、地震による被害を軽減しようとする情報です。緊急地震速報が鳴ったら「周囲の状況に応じて、あわてずにまず身の安全を確保しましょう。」

気象庁は、最大震度5弱以上が予想された場合で、震度4以上の揺れが予想される地域に対して緊急地震速報（警報）を発表します。地震速報は、以下の方法などで専用の報知音とともに伝えられます。



テレビ



携帯電話・スマホ



防災行政無線

震源に近い地域では、緊急地震速報の発表が強い揺れに間に合わないことがあります。

出典：気象庁「緊急地震速報」、文部科学省・気象庁「活断層の地震に備える」

地震発生から避難後までの行動マニュアル

地震は突然発生するので日頃の備えが大切です。緊急地震速報が鳴ったら「あわてずに身の安全を確保」し、揺れがおさまったら、「在宅避難又は避難所への避難」等を適切に判断しましょう。

地震発生

緊急地震速報が鳴ったら 大きな揺れのくる前に

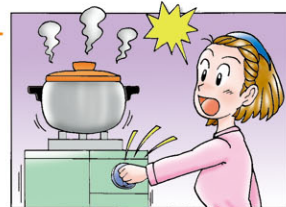
- 頭を保護し、丈夫な机の下など安全な場所に避難しよう。
- あわてて外へ飛び出さない。



緊急地震速報

揺れがおさまったら

- 火元を確認、火が出たら落ち着いて初期消火をしよう。
(消火器を使用、風呂の水を吸い込ませるなど濡れた毛布等を被せて消火)
- いつでも避難できるようドアを開けて出口を確保しよう。
- 家族の安全を確認、倒れた家具の下敷きになっていないかを確認しよう。
- 家の中はガラスの破片が散乱。靴や厚手のスリッパをはこう。



山・がけ崩れの危険が予測される地域の方は身の安全を確認してすぐ避難しよう。

安全な場所に避難しよう

- ハザードマップから満濃池や自宅周辺のため池が決壊した場合の予想浸水深の合算が 0.5m 以上の場合は、それぞれの予想浸水深に応じた避難をしよう。

災害時の防災行動を参照 P.1

- 大きな揺れにより自宅が損壊した場合又は余震による揺れに不安がある場合は避難所に避難をしよう。

(自宅の自己点検の一例)

天井：天井の取り付け具合を目視点検

壁：壁に亀裂が入ったりしていないか目視点検

窓：窓の開閉はいつもどおりか点検 ガラスは割れていないか点検

扉：扉の開閉はいつもどおりか点検

傾き：外から自宅の全体を見て傾いていないか等を目視点検

(自己点検の結果、少しでも不安がある場合は避難所へ避難をしよう。)

- 安全な場所に避難した後で、避難情報やため池の点検状況を確認しよう。





地震について知る

南海トラフ地震においては、家屋被害は約860軒が全壊になると予想されています。
お住まいの地域がどの程度揺れる可能性があるか確認してください。

南海トラフ地震
について



善通寺市の震度分布予測図 (南海トラフ地震最大規模の震度想定)

震度6強

- ◆ 這わないと動けない。
- ◆ 耐震性の低い建物は倒れることが多くなる。



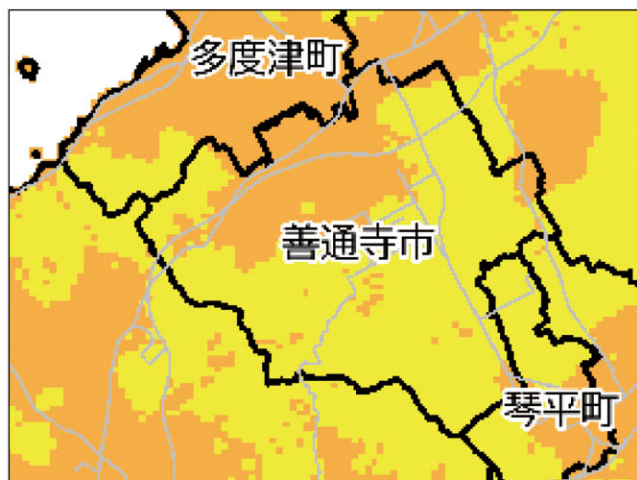
出典：気象庁

震度6弱

- ◆ 立っていることが難しい。
- ◆ ガラスが割れることもある。



出典：気象庁



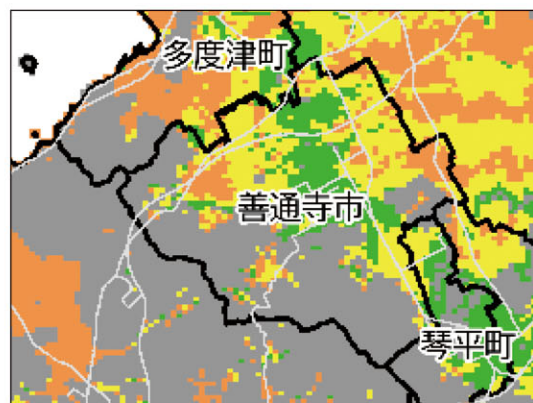
令和7年 香川県地震・津波被害想定調査報告書

善通寺市の液状化予想図 (南海トラフ地震最大規模の震度想定)

液状化とは、地震が発生したとき、地盤が液体状になる現象です。
市内の液状化予想を確認しましょう。

液状化危険度

- 液状化危険度が極めて高い
- 液状化危険度が高い
- 液状化危険度が低い
- 液状化危険度がかなり低い



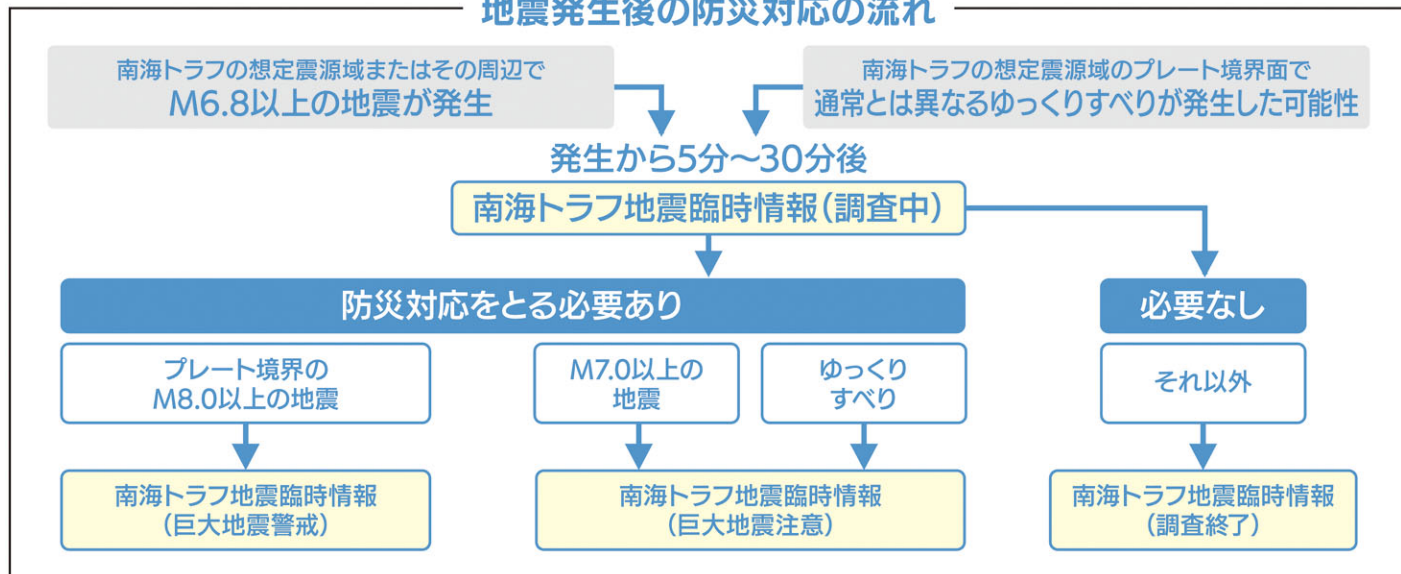
令和7年 香川県地震・津波被害想定調査報告書

南海トラフ地震臨時情報

南海トラフでは、過去に32時間後や約2年後に時間差で大規模な地震が発生したことがあり、時間差で発生する大規模な地震に備える必要があります。「南海トラフ地震臨時情報」は、例えば、南海トラフ沿いの東側で地震が発生し、西側でも地震が続発する可能性が高まった場合などに気象庁より発表されます。

南海トラフ地震臨時情報が発表された場合、日ごろからの地震の備えを再確認しましょう。

地震発生後の防災対応の流れ



※「南海トラフ地震—その時の備え—」(内閣府・気象庁)より作成



指定避難所・緊急避難場所一覧



避難所詳細

番号	名 称	所在地	電 話 (0877)	土砂	洪 水		大地震	ため池	
					計画規模	最大規模		市内	満濃池
1	★西中学校	文京町 4-1-1	62-2340	○	○	△	◎	◎	◎ 2階以上
2	★中央小学校	文京町 4-5-1	62-1616	○	○	△	◎	◎	◎ 2階以上
	中央分館	文京町 4-5-1	62-1616	○	○	○	○	○	○
3	中央公民館	善通寺町 6-10-25	62-4969	◎	◎ 2階	◎ 2階	○	○	△
4	★東中学校	生野本町 2-14-1	62-2360	○	△	△	◎	◎ 2階以上	◎ 2階以上
5	★南部小学校	生野町 2990-1	62-0702	■	○	○	◎	◎	◎
6	★南部公民館	大麻町 1306-1	62-5685	◎	◎	◎ 2階	◎	◎ 2階	◎ 2階
7	生野分館	生野町 1282-2	62-2962	○	○	■	○	○	○
8	★西部小学校	善通寺町 1146	62-0701	■	○	△	◎	◎ 2階以上	◎
9	西部公民館	善通寺町 1146	62-2391	◎	◎	◎ 2階	○	△	○
10	★東部小学校	稲木町 450-1	62-0703	○	○	△	◎	◎	◎ 2階以上
11	東部公民館	稲木町 380-3	62-5684	○	◎	◎ 2階	○	○	△
12	★与北小学校	与北町 1238	62-0704	○	○	○	◎	◎ 2階以上	◎
13	与北公民館	与北町 1245-2	62-0601	◎	◎	◎	○	△	○
14	善通寺隣保館	与北町 2870-23	62-3224	○	◎ 2階以上	■	○	○	■
15	★竜川小学校	原田町 306-1	62-0705	○	○	◎ 2階以上	◎	◎	◎ 2階以上
16	消防団第6分団統合屯所	原田町 1424-1	—	○	◎	■	○	○	○
17	★市民体育館	金蔵寺町 398-6	62-7400	○	○	○	◎	◎ 2階	◎ 2階
18	★筆岡小学校	中村町 1575-2	62-0706	○	○	◎ 2階以上	◎	◎	◎ 2階以上
19	筆岡公民館	弘田町 288	62-0603	○	◎ 2階	■	○	○	△
20	★吉原小学校	吉原町 2811	62-0707	○	○	○	◎	◎ 2階以上	◎
21	吉原公民館	吉原町 1569-1	62-0604	◎	○	◎	○	○	○

「避難所」とは、災害によって避難生活を余儀なくされた場合に、一定期間の避難生活を行う施設のことです。また、避難所の名称の前に★を付記した避難所は「緊急避難場所」を兼ねています。

「緊急避難場所」とは、災害時の危険を回避するために一時的に避難する場所のことです。例えば、南海トラフ地震のような大地震が発生した場合は、大きな揺れによって満濃池や自宅周辺のため池が決壊をするかもしれません。浸水を確認してから避難では危険を伴う恐れがあります。まずは、「緊急避難場所」に避難をして、その後に、ため池の状態を確認すると、より安全な避難行動となります。

凡 例

- ◎又は◎に2階又は2階以上を付記 → 開設する避難所
- → 増設可能な避難所
- △ → 条件付（2階を使用など）で、増設可能な避難所
- → 開設不可の避難所
- ★ → 緊急避難場所（各施設の2階以上）



準備しておくもの

■ 非常持ち出し品リスト

食料品など	衣類など	貴重品	日用品・安全対策・その他
☐ 飲料水 ☐ 非常食 	☐ 下着・上着 ☐ タオル ☐ 歯みがきセット ☐ マスク 	☐ 預貯金通帳など ☐ 印鑑 ☐ 現金 	☐ 懐中電灯 ☐ 携帯ラジオ ☐ 予備電池 ☐ 携帯電話 ☐ ティッシュ ☐ 充電器 ☐ 常備薬 ☐ 食品用ラップ ☐ 生理用品

子供がいる家庭	高齢者がいる家庭
☐ ミルク(キューブタイプ) ☐ 使い捨て哺乳瓶 ☐ 離乳食 ☐ 携帯カトラリー ☐ 子供用紙おむつ ☐ お尻ふき ☐ 携帯用お尻洗浄機 ☐ ネックライト ☐ 抱っこひも ☐ 子供の靴 	☐ 大人用紙パンツ ☐ 枕 ☐ 補聴器 ☐ 入れ歯 ☐ 入れ歯用洗浄剤 ☐ 男性用給水パッド ☐ デリケートゾーンの洗浄剤 ☐ 持病の薬 ☐ お薬手帳のコピー

■ 家庭での備蓄

家庭備蓄の例 (1週間分 / 大人2人の場合)			
必需品 水 2L×6本×4箱 ※1人1日およそ3L程度 (飲料水+調理用水) カセットコンロ・ カセットボンベ×12本 ※1人1週間およそ6本程度 	主食 エネルギー 炭水化物 米 2kg×2袋 ※1袋消費したら1袋買い足す(1人1食75g程度) 乾麺(うどん・そば・そうめん・パスタ) ・そうめん2袋(300g/袋) ・パスタ2袋(600g/袋) カップ麺類×6袋 パックご飯×6袋 その他(適宜) ・ロングライフ牛乳 ・シリアルなど 	主菜 たんぱく質 レトルト食品 ・牛丼の素、カレー等18個 パスタソース6個 缶詰(肉・魚) ・お好みのもの18個 	副菜・その他 日持ちする野菜類 ・たまねぎ、じゃがいも等 調味料 ・お好みのもの 梅干、のり、乾燥わかめ等 野菜ジュース、果物缶詰等 即席スープ等

緊急連絡先

機関名	住所	電話番号
善通寺市役所	善通寺市文京町二丁目1番1号	0877-62-2121
丸亀警察署	丸亀市新田町1番地7	110
丸亀警察署 善通寺交番	善通寺市稲木町9番地2	0877-62-0110
善通寺市消防署	善通寺市文京町四丁目1番3号	119

●お問合せ

善通寺市自治防災課

香川県善通寺市文京町二丁目1番1号 TEL.0877-63-6338

<https://www.city.zentsuji.kagawa.jp/>

マイ・タイムライン記入カード

善通寺市	地区	家 マイ・タイムライン	作成年月日	年	月	日
------	----	-------------	-------	---	---	---

- ◇黒：気象情報
- 緑：避難情報

◇台風予報

◇レベル1早期注意情報
(警報級の可能性)
警戒レベル1

◇時系列情報 (明日までの警報等の見通し)

◇レベル2大雨・氾濫・
土砂災害注意報
警戒レベル2

○避難所の開設

◇レベル3大雨・氾濫・
土砂災害警報
警戒レベル3相当

○高齢者等避難を発令

◇レベル4大雨・氾濫・
土砂災害危険警報
警戒レベル4相当

○避難指示を発令

◇レベル5大雨・氾濫・
土砂災害特別警報
警戒レベル5相当

○緊急安全確保を発令

雨風が強くなる前に行うべき事項をすませておく時期

水位等の状況を把握しつつ避難に要する時間に応じて避難行動を開始する時期

身の安全を確保すべき時期